

亀中Village (美礼時)



No.9

HP <http://www.kame-chu.kainan.ed.jp/>

発行 平成30年12月21日

亀川中学校だより

海南市立亀川中学校

海南市且来990

TEL(073) 482-3529

教育目標

人権尊重の精神を基調とし、正義と公正を重んじ、主体的に考え行動できる生徒を育成する。

あ：安全・安心な学校

い：勢いのある学校

う：美しい学校

“亀中一心”

え：英知を磨く学校

お：親が通わせたい学校



亀川小・中学校研究発表会、成功裏に終了！

～ 12月でも走りはしませんでした、本当に忙しかった～

「暑い！暑い！」と言っていたのが、あっという間に「寒い！寒い！」に。8月21日に始まった長い長い2学期でしたが、本当に短く感じました。毎日が充実していたのでしょうか。この便りが届く頃には今年も残すところあと10日、あるいはそれを切っているかもしれません。平成最後の年の瀬もいよいよカウントダウンに入りました。年末は、何もしていなくても「大掃除、大掃除」「片付け、片付け」「年賀状、年賀状」などと何かと世の中全体が気忙しくなります。皆さんの家でも毎年、迎春準備やら帰省やらと、1年の終わりの大きな動きがあるのではないのでしょうか。現代社会は、国際化や欧米化が進み伝統文化が無くなりつつありますが、この時期は昔ながらの文化が一番色濃く残っている時期ではないのでしょうか。陰暦12月を「師走」と言いますが、これは「師馳せ月」（しはせづき）から派生したものです。この言葉の数ある語源説の中で、「師」とは「僧」であり、「師匠の僧がお経をあげるために東西を馳せる月」と解釈するのが最も有力なものと言われています。また、「師」とは「教師」のことで、「学校の先生も忙しくて走り回る月」という説もあります。もっとも最近の先生は年中忙しいという感がありますが、働き方改革が叫ばれる中、亀川中学校の先生方は研究発表会もあって、この12月は異常に忙しかったと思います。通常授業や部活動指導に加え、成績処理や通知表事務、三者懇談等、皆、多忙感に溢れています。しかし、本校の先生方は走りません。ドンと構えています。多忙感に追い回され走っている、生徒の落ち着いた学校生活に影響が出てしまうからです。普段と変わらぬ姿で生徒と接し、きめ細かく関わっていくことが大事だとわかっているからです。そうすることで生徒の心の安定も図れると考えています。

さすが！英語教育推進リーダー！

さて、その研究発表会ですが、亀川小・中学校は、平成29年度から海南市教育委員会の「課題別教育研究指定校」として、実効性のある小中連携教育の研究実践に努めてきました。そのまともとして、「一人一人のもてる力を高める指導方法の工夫～系統性を意識した円滑な小中の接続と連携を通して～」というテーマで、先日、市内小中学校に勤務する全教員等約280人の出席のもと、合同学習会を開催しました。この2年間、「教科指導」「生徒指導・人権教育」「特別支援教育」を三つの柱として、それぞれの学校の風土や良さを尊重し、互いを知ることからはじめ、授業を参観しあったり、子供たちの実態や学習内容について話し合ったりし、徐々に各部会で課題を焦点化し、より実効性のある連携ができる方策を探ってきました。その結果、一応のゴールとして、学習内容のつながりを理解し、十分とは言えませんが、効果的な指導方法の交流や児童生徒理解を深めることができました。当日、和歌山県の英語教育推進リーダーを務める2人の先生が体育館で行った、小6外国語活動の授業は先駆的でレベルも高く、参観者に大きな刺激を与えたことは間違いありません。一連の準備に連日連夜たくさん時間を費やしましたが、私たちも何物にも代え難い大切なものを手にすることができました。“和をもって仕事をするのではなく、仕事を通じて和を作れ”名言です。



成年から亥年へ“平成ジャンプ” つなごう伝統のバトン！

去る12月4日、生徒会役員改選に伴う選挙が行われました。今年も海南市選挙管理委員会から実際の選挙で使用される投票箱をお借りし、投票所を設けて本物さながらの選挙を行いました。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことで、3年生にとっては早ければあと2年少年で実際に投票する機会が訪れるかもしれません。選挙への興味関心を高める目的で行っているこの取組が、近い将来に生かされることを期待しています。



さて、選挙結果を受け、間もなく津村優斗新会長を中心とした新体制が発足します。平成から新元号に替わるこの「亥年」というのは、「成年」で実った実果が種子となり、エネルギーを蓄えて次世代へと向かう準備をするという意味の年です。平成を土台に新時代に大きくジャンプできるように、一層安定した基盤を作り上げてくれることを願っています。

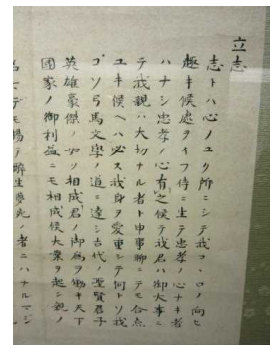
先生達も頑張ってます

～校長会研修で教育先進県「福井県」を訪ねました～



12月初旬、海草地方小・中学校長会研修で福井県を訪ねました。

昨年度まで3年間、和歌山県教育委員会で教育企画監として活躍された牧野行治氏が館長を務められる福井県教育博物館や近隣の小中学校を訪問し、全国トップクラスの学力を誇る「福井の学力を支える基盤」について研究と修養に努めました。廃校となった旧県立高校の施設を丸ごと再利用した教育博物館の規模の大きさと充実した展示内容には驚かされました。立志式とも関係の深い福井藩出身橋本左内の啓発録原文や三語便覧（3,000語を超える単語を、7万語・英語・カタガ語に記した辞書）、戦前戦後の教科書など、学術的価値の高い実物に時間が経つのも忘れて見入ってしまいました。9月末、国体で来県された天皇皇后両陛下が真っ先に訪問を希望し、長時間費やされたという教育博物館、納得です。



今度は亀川中学校の先生方とゆっくり訪ねたい、そう思いました。

記：熊代

生徒会役員

12月4日（火）に行われた生徒会役員の選挙で選ばれた、新役員の抱負を紹介します。

生徒会長 津村 優斗 [つむら ゆうと]
亀川中学校を明るくて活気があり、生徒が主体となる学校にしていくためにも積極的に活動していこうと思います。一生懸命役割を果たせられるようにがんばります。

副会長 木村 颯真 [きむら そうま]
これから亀川中学校を生徒会執行部として引っ張っていき、副会長として支えることを目標にして、この学校を活気があり、メリハリをつけられるような学校にしたいです。精一杯がんばります。

生活委員長 太田 梨駆 [おおた りく]
生活委員長として、あいさつをすることを徹底し、みんなが元気で自然にあいさつできるように、まずは自分からあいさつをしていきます。

安全委員長 宮本 光誠 [みやもと こうせい]
みんながルールを守り、安全に登下校ができるような学校にするため、全力を尽くして積極的に取り組みます。

清掃委員長 石橋 朋果 [いしばし ほのか]
私は今までよりもきれいな亀川中学校をつくっていこうと思ひ、清掃委員長になりました。きれいな学校をつくるためにまずは自分から掃除を丁寧にしたり、ゴミが落ちていたら拾ったりと意識していきたいと思ひます。

文化委員長 藤田 真奈 [ふじた まな]
文化委員長として、委員会のメンバーを引っ張っていきます。学校行事ではみんなが楽しめるようなアナウンスや司会ができるようにがんばります。

図書委員長 中西 真奈美 [なかにし まなみ]
図書委員長としてよりよい図書室をつくり、みなさんの読書を充実したものにしていけたらと思ひます。未熟なところもありますがよろしくお願ひします。

書記長 松木 樺菜 [まつき かな]
書記長として、司会をわかりやすくスムーズに行いたいです。執行部として、理想の亀川中学校をつくっていきます。何事にも全力で取り組みます。

書記次長 小橋 優月 [こばし ゆづき]
私は書記次長として、執行部・専門委員長を支え、時には引っ張っていきけるような存在でありたいと思ひています。誰もが来たいと思えるような楽しい学校づくりに全力で取り組んでいきます。

体育委員長 浦 龍紀 [うら りゅうき]
この亀川中学校を大きな声で活気のある学校にしていきたいと思ひます。一人では目標を達成できないので、あいさつや体育の体操の時には、みんなが大きな声を出すように声をかけていきたいです。体育委員長として体育祭などの体育の行事を盛り上げたいと思ひます。

保健委員長 宮崎 采 [みやざき こと]
保健委員長として、人に注意ばかりするだけでなく、まず自分から責任をもって行動していきます。亀川中学校の欠席者や早退する人を一人でも減らし、元気で明るい学校にしていきたいと思ひます。

福祉委員長 橋本 栞里 [はしもと しおり]
普段の生活から、自覚と責任をもって何事にも一生懸命取り組んでいきます。福祉委員の皆さんを引っ張っていきけるようにがんばります。

園芸委員長 鈴木 健斗 [すずき けんと]
少しでもこの亀川中学校を緑豊かな学校にしたいように取り組んでいきます。委員長として責任をもって行動し、みなさんを引っ張っていきけるようにがんばります。

よろしくお願ひします。

今年の東部地区人権尊重作文発表会が12月6日（木）に本校で開催され、各校代表3名が人権尊重作文を発表しました。本校の代表は、以下の3名です。



- 1 B 藤井 尚 「福祉という名のヒーロー」
- 2 B 中西 真奈美 「たった一言されど一言」
- 3 A 後藤 兼誠 「社会全体で守るべきもの」

税についての作文

今年の税の作文に、173名が提出しました。審査の結果3名が入選しました。

税務署長賞	大野 葵生
大桑財団理事長賞	小田 祥也
大桑財団理事長賞	相谷 亜由花

校内マラソン大会結果

12月13日（木）、天候にも恵まれ開催されました。

男子 女子

- | | | |
|----|--------|--------|
| 1位 | 岩橋 悠太 | 野田 桂都 |
| 2位 | 後藤 兼誠 | 松木 樺菜 |
| 3位 | 宮本 光誠 | 黒土 萌衣 |
| 4位 | 寺杣 俊輝 | 東垣内 夏妃 |
| 5位 | 宮本 隆太郎 | 有本 果永 |
| 6位 | 辻本 雅斗 | 片岡 陽菜 |



1月の行事予定

- 1日（火）元旦
- 4日（金）仕事始め
- 8日（火）始業式
- 10日（木）到達度テスト⑥ 宿題テスト
- 12日（土）和高専体験入試
- 13日（日）海南市成人を祝う会
- 14日（祝）海南市駅伝
- 16日（水）スクールカウンセラー来校
- 18日（金）スクールカウンセラー来校
- 21日（月）3年 学年末テスト発表
- 24日（木）ジュニア駅伝壮行式（18:00 市総体）
- 26日（土）和高専校長推薦入試
- 28日（月）3年学年末テスト ~30日
- 30日（水）スクールカウンセラー来校